



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月17日

上場会社名 株式会社 光陽社
コード番号 7946 URL <https://www.koyosha-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬養 岬太

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部部長 (氏名) 小川 杏介

TEL 03-5615-9064

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,494	4.5	71	158.6	108	21.2	146	150.9
2023年3月期	4,301	6.0	27		89	420.8	58	72.7

(注) 包括利益 2024年3月期 146百万円 (151.1%) 2023年3月期 58百万円 (71.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	214.66		7.8	3.1	1.6
2023年3月期	85.28		3.3	2.3	0.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,500	1,957	55.9	2,871.79
2023年3月期	3,586	1,815	50.6	2,652.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,957百万円 2023年3月期 1,815百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	217	97	161	1,137
2023年3月期	58	124	566	982

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		0.00	0.00	0		
2024年3月期		0.00		50.00	50.00	34	23.2	1.7
2025年3月期(予想)		0.00		4.50	4.50		30.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	2.4	10	86.0	30	72.5	10	93.2	14.67

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	1,400,100 株	2023年3月期	1,400,100 株
期末自己株式数	2024年3月期	718,469 株	2023年3月期	715,730 株
期中平均株式数	2024年3月期	682,276 株	2023年3月期	684,378 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,318	4.5	56		100	59.2	136	
2023年3月期	4,133	5.8	3		63	405.9	1	94.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	199.38	
2023年3月期	2.34	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,469	1,936	55.8	2,841.62
2023年3月期	3,559	1,805	50.7	2,638.08

(参考) 自己資本 2024年3月期 1,936百万円 2023年3月期 1,805百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症についての感染症法上の分類が引き下げられたことにより、経済活動の正常化が進み、景気は回復傾向にありました。一方、長引く不安定な国際情勢、世界的な金融引き締めによる影響、為替の変動による物価の上昇等により、依然として先行き不透明な状況となっております。

印刷業界におきましては、原材料価格の高騰の影響、急速に進む印刷物のデジタル化や広告の減少等で、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループは、カーボンオフセット（カーボンニュートラルプリント、カーボンゼロプリント）関連の販路を拡大し、当社の印刷物は、十分な付加価値を保持しました。また、引き続き、営業力・提案力の強化を図り、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕に注力するとともに、生産効率の向上、更なる内製化の推進により、売上の拡大、収益性の改善に取り組んでまいりました。

以上のとおり、経営全般にわたる諸施策の展開に努めた結果、当連結会計年度における売上高は44億94百万円（前期比4.5%増収）となりました。その内訳は製品制作売上高7億5百万円（前期比1.1%減収）、印刷売上高37億58百万円（前期比5.7%増収）、商品売上高30百万円（前期比4.1%減収）となりました。損益面においては、営業利益71百万円（前期比158.6%増益）、経常利益1億8百万円（前期比21.2%増益）、親会社株主に帰属する当期純利益1億46百万円（前期比150.9%増益）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の流動資産は23億49百万円となり、前連結会計年度末に比べて92百万円減少しました。これは主に、売掛金が80百万円、原材料及び貯蔵品が25百万円、電子記録債権が14百万円減少した一方、仕掛品が22百万円増加したことによるものです。有形固定資産の合計は9億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて27百万円増加しました。これは主に、機械装置及び運搬具（純額）の新規取得2億34百万円、その他（純額）に含まれる工具、器具及び備品（純額）の新規取得12百万円による増加と、減価償却費1億26百万円の計上、固定資産圧縮損1億円の計上によるものです。無形固定資産の合計は30百万円となり、前連結会計年度末に比べて10百万円減少しました。これは主に、減価償却費7百万円の計上によるものです。投資その他の資産は1億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて11百万円減少しました。これは主に、繰延税金資産11百万円の減少、投資有価証券10百万円の増加と償却費11百万円の計上によるものです。前述の結果、固定資産合計は11億50百万円となり、前連結会計年度末に比べて5百万円増加しました。以上の結果、資産合計は35億円となり、前連結会計年度末に比べて86百万円減少しました。

当連結会計年度末の流動負債は9億38百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億15百万円減少しました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が1億92百万円、支払手形及び買掛金が61百万円減少した一方、未払金が42百万円増加したことによるものです。固定負債は6億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて13百万円の減少となりました。これは、退職給付に係る負債44百万円の減少と、長期借入金30百万円の増加によるものです。前述の結果、負債合計は15億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億28百万円の減少となりました。

当連結会計年度末の純資産合計は19億57百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億41百万円増加しました。これは主に、親会社に帰属する当期純利益1億46百万円による利益剰余金の増加によるものです。

以上の結果、負債純資産合計は35億円となり、前連結会計年度末に比べて86百万円の減少となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローで2億17百万円増加、投資活動によるキャッシュ・フローで97百万円増加、財務活動によるキャッシュ・フローで1億61百万円減少し、資金は1億54百万円増加となり、当連結会計年度末残高は11億37百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度末において営業活動における資金は、2億17百万円の増加となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1億85百万円、減価償却費の計上1億35百万円、固定資産圧縮損の計上1億円、売上債権の減少額83百万円による資金の増加と、補助金収入の計上1億円、有形固定資産売却益の計上68百万円、仕入債務の減少額61百万円、退職給付に係る負債の減少額44百万円の資金の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度末において投資活動における資金は、97百万円の増加となりました。これは主に定期預金の払戻による収入3億90百万円、補助金の受取額1億円、有形固定資産の売却による収入68百万円の資金の増加に対して、定期預金の預入による支出2億30百万円、有形固定資産の取得による支出2億17百万円の資金の減少によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度末において財務活動における資金は、1億61百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の返済による支出2億76百万円と、長期借入れによる収入1億15百万円によるものです。

(4) 今後の見通し

国内において、経済活動の正常化が一段と進み、個人消費やインバウンド需要が持ち直したことによって、景気が緩やかな回復基調で推移している一方、長引く不安定な国際情勢、外国為替市場における円安基調の強まりの影響等により原材料価格の高騰が続き、先行き不透明な経済状況が続くものと思われま

す。印刷業界においては、従前からの電子メディアの多様化による印刷物の需要の減少、受注価格の下落、原材料価格の高騰の影響、若年層の採用や人材確保の難しさ等、厳しい経営環境が続くことが想定されます。

このような状況において、引き続き、当社が長年培ってまいりました経験・知見を生かし、時代のニーズに即した新たな視点での営業提案により、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕に注力いたします。更に、印刷ワンストップ体制を活かした営業やプリントマネジメントの提案を通じ、お客様のニーズ・課題を解決し、より大きな付加価値をお客様にご提供することにより売上の確保・拡大を目指してまいります。好調であるカーボンオフセット関連の販路を更に拡大し、サステナビリティ事業も軌道に乗せ、徐々に販路を拡大してまいります。

また、生産技術及び生産効率の向上によるコストダウンを更に推進し、構造的な収益性をより一層高めてまいります。

次期につきましては、内製化の促進のため新規設備を導入し、販路拡大のため営業部門の増員を計画しております。

以上を踏まえ、次期の業績見通しにつきましては、売上高46億円、営業利益10百万円、経常利益30百万円、親会社に帰属する当期純利益10百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,272,931	1,267,307
受取手形	85,734	91,197
電子記録債権	150,756	136,029
売掛金	729,044	648,587
商品	6,806	6,714
仕掛品	78,011	100,248
原材料及び貯蔵品	56,811	31,724
その他	62,091	67,850
貸倒引当金	△325	△300
流動資産合計	2,441,861	2,349,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	500,555	465,402
機械装置及び運搬具(純額)	206,899	266,286
土地	209,412	209,412
その他(純額)	21,864	24,915
有形固定資産合計	938,732	966,018
無形固定資産		
その他	40,720	30,312
無形固定資産合計	40,720	30,312
投資その他の資産		
投資有価証券	2,430	13,130
繰延税金資産	40,919	29,266
その他	123,417	117,078
貸倒引当金	△1,121	△4,926
投資その他の資産合計	165,645	154,549
固定資産合計	1,145,098	1,150,879
資産合計	3,586,960	3,500,239
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	701,303	639,502
1年内返済予定の長期借入金	271,488	79,351
未払金	30,481	73,214
未払法人税等	12,713	23,024
契約負債	13,967	8,800
賞与引当金	52,699	49,375
その他	70,912	65,278
流動負債合計	1,153,565	938,546
固定負債		
長期借入金	242,511	273,510
退職給付に係る負債	375,323	330,681
固定負債合計	617,834	604,191
負債合計	1,771,400	1,542,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,105,129	2,100,572
利益剰余金	533,960	680,418
自己株式	△923,847	△923,919
株主資本合計	1,815,241	1,957,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317	429
その他の包括利益累計額合計	317	429
純資産合計	1,815,559	1,957,501
負債純資産合計	3,586,960	3,500,239

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,301,032	4,494,298
売上原価	3,426,071	3,512,470
売上総利益	874,960	981,827
販売費及び一般管理費	847,268	910,216
営業利益又は営業損失(△)	27,691	71,611
営業外収益		
受取利息	35	18
受取配当金	22	—
賃貸収入	—	4,260
補助金収入	4,498	1,333
作業くず売却益	29,374	26,704
雇用調整助成金	22,335	—
受取立退料	—	5,000
その他	13,105	4,401
営業外収益合計	69,371	41,716
営業外費用		
支払利息	2,684	2,236
支払補償費	4,479	2,072
その他	19	42
営業外費用合計	7,183	4,352
経常利益	89,879	108,976
特別利益		
固定資産売却益	—	68,049
受取損害賠償金	—	8,140
補助金収入	—	100,000
特別利益合計	—	176,190
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	—	100,000
減損損失	5,217	—
特別損失合計	5,217	100,000
税金等調整前当期純利益	84,662	185,167
法人税、住民税及び事業税	13,788	27,114
過年度法人税等	8,140	—
法人税等調整額	4,369	11,594
法人税等合計	26,299	38,708
当期純利益	58,363	146,458
親会社株主に帰属する当期純利益	58,363	146,458

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	58,363	146,458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	111
その他の包括利益合計	12	111
包括利益	58,375	146,570
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	58,375	146,570

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	2,105,129	475,597	△923,818	1,756,907
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			58,363		58,363
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	58,363	△28	58,334
当期末残高	100,000	2,105,129	533,960	△923,847	1,815,241

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	305	305	1,757,212
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			58,363
自己株式の取得			△28
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	12	12	12
当期変動額合計	12	12	58,347
当期末残高	317	317	1,815,559

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	2,105,129	533,960	△923,847	1,815,241
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			146,458		146,458
自己株式の取得		△4,556		△72	△4,628
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4,556	146,458	△72	141,830
当期末残高	100,000	2,100,572	680,418	△923,919	1,957,072

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	その他の包 括利益累計 額合計	
当期首残高	317	317	1,815,559
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			146,458
自己株式の取得			△4,628
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	111	111	111
当期変動額合計	111	111	141,941
当期末残高	429	429	1,957,501

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	84,662	185,167
減価償却費	134,246	135,731
有形固定資産除却損	0	0
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△68,049
補助金収入	—	△100,000
受取損害賠償金	—	△8,140
固定資産圧縮損	—	100,000
減損損失	5,217	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,471	3,779
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,613	△3,323
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△24,218	△44,642
売上債権の増減額(△は増加)	△172,457	83,454
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,172	2,942
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△10,765	△6,876
仕入債務の増減額(△は減少)	61,794	△61,800
未払金の増減額(△は減少)	△25,675	6,943
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,253	△23,685
その他の流動負債の増減額(△は減少)	7,603	12,894
雇用調整助成金	△22,335	—
受取利息及び受取配当金	△57	△18
支払利息	2,684	2,236
その他	11,262	12,233
小計	57,529	228,842
利息及び配当金の受取額	57	18
雇用調整助成金の受取額	22,335	—
受取損害賠償金の受領額	—	8,140
利息の支払額	△2,656	△2,244
法人税等の支払額	△18,984	△16,812
法人税等の還付額	4	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,286	217,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△296,000	△230,000
定期預金の払戻による収入	200,000	390,000
投資有価証券の取得による支出	—	△10,530
投資有価証券の売却による収入	375	—
従業員に対する貸付けによる支出	△200	—
従業員に対する貸付金の回収による収入	920	—
有形固定資産の取得による支出	△24,843	△217,957
有形固定資産の売却による収入	—	68,050
無形固定資産の取得による支出	△3,779	△672
差入保証金の差入による支出	△5	△2,100
差入保証金の回収による収入	173	1,335
補助金の受取額	—	100,000
その他	△985	△494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,344	97,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△71,728	△276,138
長期借入れによる収入	—	115,000
自己株式の取得による支出	△495,232	△72
財務活動によるキャッシュ・フロー	△566,960	△161,210
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△633,018	154,376
現金及び現金同等物の期首残高	1,615,949	982,931
現金及び現金同等物の期末残高	982,931	1,137,307

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、印刷関連事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

当社グループの事業セグメントは、印刷関連事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,652.89円	2,871.79円
1株当たり当期純利益	85.28円	214.66円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	58,363	146,458
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	58,363	146,458
普通株式の期中平均株式数(千株)	684	682

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,815,559	1,957,501
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,815,559	1,957,501
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	684	681

(重要な後発事象)

該当事項はありません。